

第1回ペーパン川・倉沼川災害対策連絡協議会議事概要

日時	平成30年7月19日(木) 10:00~12:00
場所	上川総合振興局 1階 101会議室
出席者	ペーパン川・倉沼川災害対策連絡協議会開催要領 構成員一覧表を参照
説明者	事務局 上川総合振興局 旭川建設管理部 事業室長 関 俊一 産業振興部長 山下 満
意見交換 進行役	旭川市農政部長 浅利 豪

1 開 会

2 挨拶

- 佐藤上川総合振興局長から開催にあたって挨拶

3 構成員紹介

4 ペーパン川・倉沼川災害対策連絡協議会について

- 本協議会の開催要領について事務局より説明

・質疑応答

(質問・意見)

- ・ペーパン川・倉沼川の各支川も、この協議会の対象とすべき。

(事務局回答)

- ・流域全体として支川も含めて協議したい。

5(1) ペーパン川・倉沼川の被災状況と今後の対応等について

- 資料1について説明 (旭川地方气象台 本館観測予報管理官から説明)
- 資料2について事務局より説明
- 資料3について事務局より説明

・質疑応答

(質問・意見)

- ・平成28年の災害では、原形復旧のみと言われ、今回のような説明はなかった。また、土砂などの撤去も大規模には行ってもらえなかった。
- ・川底が土砂で上がった場所でも原形復旧だから、土砂掘削は行えないのか。

(事務局回答)

- ・土砂掘削については、今回は、災害復旧ではなく、単独の事業で行っており、河床に溜まった土砂は緊急的に処理していく。

(質問・意見)

- ・川底の高さは、元の高さとすべきである。河床高の基準データを示してほしい。

(事務局回答)

- ・事業区間については、計画河床高が基準となる。
- ・計画の無い上流部については、橋梁等の許可工作物の図面で過去の河床高の基準を確認出来るため、データ整理後、お示ししたい。

(質問)

- ・上流でさらに河床を下げるなら、下流も下げなければならないのではないのか。

(事務局回答)

- ・上流、下流の整備のバランスを考慮して掘削を進める。

(質問)

- ・河川整備計画原案を地域の皆さんにどのように伝えるのか。

(事務局回答)

- ・原案は公表・縦覧され、住民説明会も開催する。また河川整備計画流域懇談会には住民の代表が加わる。

5(2) 意見交換

・意見交換主な内容

(流域全体の河川整備に関する意見)

- 本協議会を契機に、ペーパン川、倉沼川について、下流の整備を早急に進めるとともに、上流側の整備計画作成も早急に進め、抜本的な整備事業をしてほしい。
- 地域の方々、国、振興局、市町など連携を取りながら進めるべき。
- 応急対策と恒久対策を考えていくことが必要。
- 被害箇所の復旧が急務だが、堤防も作ってもらいたい。
- 河川整備は、下流から行うことは理解できるが、上流側の対応も重要で、地域に対する説明が必要。
- 災害時の安全で迅速な工事実施のためには、重機等の出入りに支障が無いよう、堤防天端幅を現況の3mから広げることを検討してほしい。
- 水をせき止める頭首工箇所には、放水路も必要ではないか。

(応急対策・災害復旧に関する意見)

- これから降雨期となるので、地域の意見を十分聞きながら、早急な対応をすべき。
- 復旧作業（堆積土砂の掘削作業）は精力的に進んでいる。応援で来ている旭川建設管理部富良野出張所の担当者とはほぼ毎日連絡を取り合っていて進められている。
- 伐木などについて、地先に十分説明の無いまま作業を行うことがあったため、地域の声をもっと聞いて工事をしてほしい。
- 復旧にあたっては、国営農業農村整備事業との連携を図ってほしい。
- ペーパンダム下流部で過去の災害時に対応していない箇所があるため、早急な対応が必要。

(用地確保に関する意見)

- ペーパン川については、用地確保ができないと改修出来ないと言うが、地域に何が問題となっているのかを理解してもらった上で、しっかり対応しないと進まない。地域住民を巻き込んで、全面的な解決を図ってほしい。もっと切迫感を持って対応して欲しい。
- 用地確保が進まない要因は、過去に河川敷地と農地の境界を明確にしないままの

状態にしてきた経緯が影響していると思う。

(行政側の連携強化に関する意見)

- 農業や土木などの担当部局間の連携が十分でないため、地域の意見をよく聞いて、作業を進めてもらいたい。また、道・市の情報共有の場を作ってほしい。

(災害発生時の連絡体制等に関する意見)

- 災害発生時にどこに連絡すれば良いかわからないので周知してほしい。
- 気象台なども含めた連絡体制について再確認が必要。

(回答)

- ・担当部局間の連携を強化し、振興局全体として災害対応にしっかり取り組んでいきたい。
- ・用地確保についても、少しでも早く進めることができるよう、関係機関の協力をお願いしたい。

6(1) 今後のスケジュール

- 資料4について事務局説明

7 閉会